

(令和6年5月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向) 水 産 物 全 般	<p>5月の総入荷量は前年同月比で5%下回り、総取扱金額は加工水産物において需要の減少がみられたことから、前年同月比で7%下回った。</p> <p>6月のあなごは「梅雨穴子」と呼ばれ、豊富な栄養分を含んだエサを食べ、旬の中でも特においしいと言われています。あっさりとしたこの時期の穴子は、天ぷらにして食べるのがおすすめ。</p>
鮮 魚	<p>鮮魚の入荷量・単価はともに前年同月並みであった。</p> <p>品目別には、まだい（養殖）、あまだいの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。ひらめ、さわらの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
冷 凍 魚	<p>冷凍魚の入荷量は前年同月比で12%下回り、単価は8%上回った。</p> <p>品目別には、冷えびの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷まぐろ、冷ますの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
加 工 水 産 物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で7%下回り、単価は7%下回った。</p> <p>品目別には、丸干ししゃもの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。かまあげ、ゆでいかの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	福井、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１５％上回り、単価は１４％下回った。
さ ば	富山、静岡で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で３６％上回り、良品物が入荷があったことから単価は前年同月並みだった。
す る め い か	宮城、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で２３％下回り、需要の減少により単価は前年同月並みだった。
か つ お	三重、高知で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で４７％上回り、単価は２６％下回った。
まだい（天然）	兵庫、愛媛で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１７％上回り、単価は１６％下回った。
い さ き	長崎、三重で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１１％下回り、単価は８％上回った。
太 物	総入荷量は前年同月比で５％上回り、単価は需要の増加により前年同月並みとなった。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月比で 2 3 % 下回り、単価は需要の減少により 4 % 下回った。
冷 さ ば	入荷量は前年同月比で 1 9 % 下回り、単価は 8 % 上回った。
(加工水産物)	
ち り め ん	入荷量は前年同月比で 6 % 下回り、単価は需要の減少により 3 7 % 下回った。
身 欠 に し ん	入荷量は前年同月並みとなり、単価は輸入物原料とする製品の値上がりにより、 1 2 % 上回った。